



JASDAQ

平成 23 年 1 月 4 日

各 位

グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社
代表取締役 佐藤 明彦
(JASDAQ・コード番号：8783)
問い合わせ先 取締役 平野 公久
電話 03-5532-1031

当社株式の上場時価総額が 3 億円以上となったことについて

当社株式につきまして、平成 22 年 12 月の上場時価総額（月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額）が 3 億円以上となり、大阪証券取引所の定める「JASDAQ における有価証券上場規程第 47 条第 1 項第 2 号並びに業務規程、受託契約準則その他本所の規則の施行に伴う経過措置に関する規則第 4 条第 14 項第 1 号及び第 15 項第 1 号前段（上場時価総額）」に該当しないこととなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 22 年 10 月の月末上場時価総額が 3 億円未満となりましたが、平成 22 年 12 月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が 3 億円以上となりました。

この結果、当社株式は大阪証券取引所の上場廃止基準（上場時価総額）に該当しないことになりました。

（注）平成 22 年 12 月 20 日に大阪証券取引所が定めた措置により、平成 23 年 12 月末までの間、時価総額の基準は 5 億円から 3 億円に変更して適用されております。

（ご参考）

- | | |
|---|---------------|
| (1) 当社株式 平成 22 年 12 月末 (12/30) 現在のの上場時価総額 | 322,504,500 円 |
| (12 月末最終価格 20,100 円×12 月末上場株式数 16,045 株＝月末上場時価総額 322,504,500 円) | |
| (2) 当社株式 平成 22 年 12 月月間平均上場時価総額 | 330,450,595 円 |

2. 今後の見通し等について

当社を取り巻く環境につきましては、依然としてオフィスビルを中心とした不動産市況の低迷が続いており、証券化案件の組成ニーズが盛り上がりを欠くなど、当社は厳しい経営環境下にあります。

このような経営環境に対応するべく、当社は平成 21 年 10 月に「金融モール」を新たな経営ビジョンとして掲げ、顧客に対して良質な金融商品や金融サービスを提供するべく、その展開及び拡充に向けて注力して参ります。このため、主要業務であるストラクチャリング業務においては、アセット・マネージャーのアウトソースニーズ取り込み等により案件獲得を図るとともに、アドバイザー業務においては、企業の資金調達に関する助言業務、不動産仲介業務、中銀法律事務所と協業して行う日系企業の中国事業に対する助言業務を中心に事業領域を拡充し、収益化を目指して参ります。

これら施策を実施していくことで営業収益向上を図り、またコスト削減につきましても徹底的に行うことで企業価値を高め、引き続き上場を維持するよう努めて参る所存であります。

以上